

鎌倉時代の仏教

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

鎌倉時代には、新しい教えを説く僧が次々にあらわれ、その教えは武士や民衆の間に急速に広まった。中でも、平安時代の浄土信仰の流れをくみ、「南無阿弥陀仏」と唱えることを重んじる教えは、多くの人々に受け入れられた。

① 「南無阿弥陀仏」と唱えることを何というか。

()

② 阿弥陀仏を信じて①を唱えれば救われると説き、浄土宗を開いた僧を答えなさい。

()

③ ②の弟子で、罪を自覚した悪人こそ救われると説いた僧と、その宗派を答えなさい。

僧 () 宗派 ()

④ 念仏の札を配り、踊りを取り入れて全国をまわった僧と、その宗派を答えなさい。

僧 () 宗派 ()

⑤ 鎌倉時代の新しい仏教が急速に広まったのはなぜか、書きなさい。

()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

いっぽう、法華経こそが仏の正しい教えであると説く僧や、宋から新しい修行の方法を伝えた僧もあらわれた。後者の教えは、自分の力でさとりを開こうとするもので、武士の気風によく合い、幕府の保護を受けた。

① 法華経を信じれば人も国も救われると説いた僧と、その宗派を答えなさい。

僧 () 宗派 ()

② ①の僧がすすめた、「南無妙法蓮華経」と唱えることを漢字2字で答えなさい。

()

③ 宋から伝えられた宗派をまとめて漢字2字で答えなさい。また、その修行の方法も答えなさい。

宗派 () 方法 ()

④ ③を伝えた次の僧が開いた宗派を、それぞれ答えなさい。

栄西 () 道元 ()

解答

1

- ① 念仏
- ② 法然
- ③ 僧 親鸞 宗派 浄土真宗
- ④ 僧 一遍 宗派 時宗
- ⑤ わかりやすく、実行しやすい教えだったから。

2

- ① 僧 日蓮 宗派 日蓮宗（法華宗）
- ② 題目
- ③ 宗派 禅宗 方法 座禅
- ④ 栄西 臨済宗 道元 曹洞宗